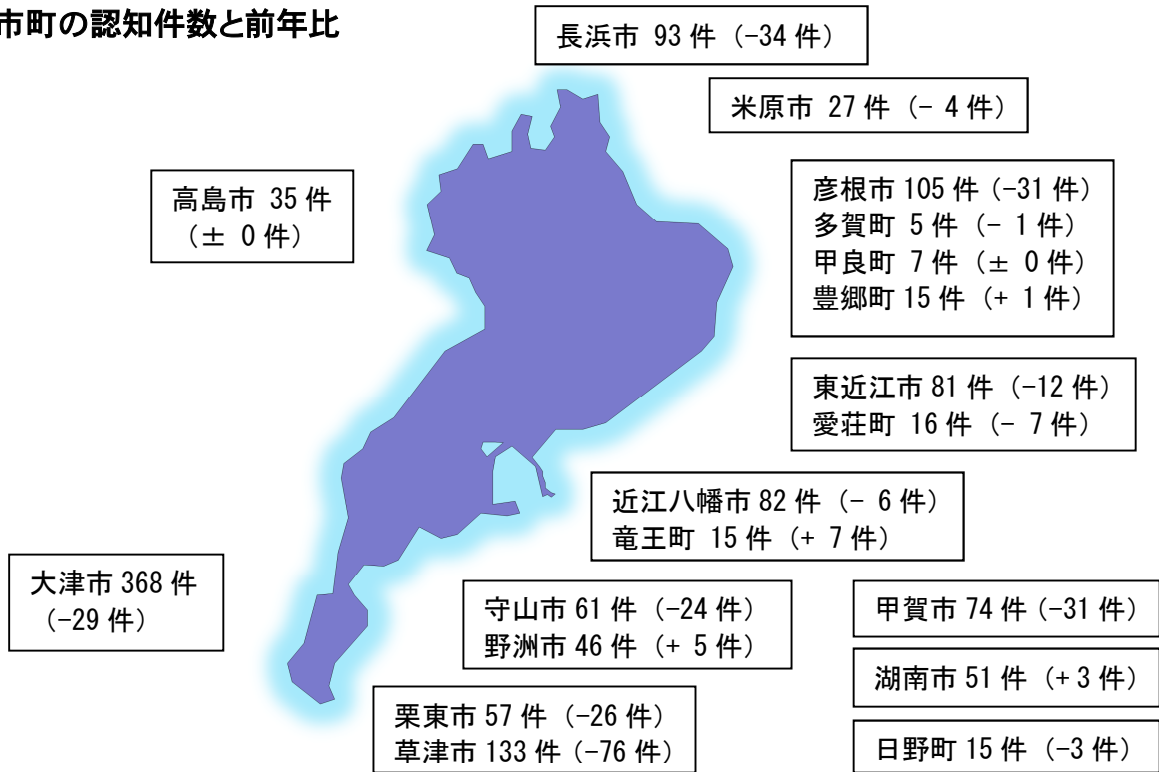




県内の刑法犯認知総数 1,294 件(前年比-264件 -16.9%)

● 各市町の認知件数と前年比



多発犯罪(50件以上)

- ① 万引き 221 件 (-60 件)
- ② 自転車盗 174 件 (-104 件)
- ③ 詐欺 99 件 (-5 件)
- ④ 器物損壊 110 件 (-38 件)
- ⑤ 車上ねらい 69 件 (-12 件)
- ⑥ 置引き 56 件 (-3 件)
- ⑦ 暴行 54 件 (+14 件)
- ※ 侵入窃盗 108 件 (-2 件)

犯罪率(人口1万人当たりの刑法犯認知件数)

全国平均「10.4件」 滋賀県「9.1件」

全国平均より高いのは

- ① 豊郷町:20.4件 ② 竜王町:12.5件 ③ 大津市:10.7件

気になる犯罪(★特殊詐欺)

1月~3月の発生は23件(前年比-6件)、被害総額は約2,936万円(前年比-約43,911万円)。高齢者(65歳以上)の被害は18件(約78%)、2,709万円(約92%)となっています。

3月の被害手口は、「還付金詐欺」との複合型が多発し、「還付金」名目のアポ電の数週間後に警察官を装って訪問し、キャッシュカードをすり替えるものや携帯・スマホに「登録料未納」名目のメールを送り、コンビニの電子マネーのカード番号を教える被害が出ています。

前年比・増加犯罪 (増加件数順)

- ① 暴行 54 件 (+14 件)
- ② 倉庫あらし 24 件 (+13 件)
- ③ 払出盗 28 件 (+10 件)
- 傷害・傷害致死 36 件 (+10 件)
- ④ 住居侵入 36 件 (+7 件)
- ⑤ 自動販売機ねらい 11 件 (+5 件)
- ⑥ 強制わいせつ 12 件 (+4 件)

還付金を口実とした犯行は2つのパターンがあり、固定電話に市役所職員を名乗る者から「保険料の過払いがあります。」との電話の後

① ATMに誘導するパターン

「今日までが期日です。」「コロナの関係で窓口では受付していません。」「ATMならすぐに手続きが出来ます。」など

② 数週間後、警察官が訪問するパターン

「詐欺事件のことで話を聞きたい。」「封筒にキャッシュカードを入れてほしい。」と言われ、封筒を差し出すと「封印をするので印鑑を持って来てほしい。」と言われ、印鑑を奥に取りに行っている間に封筒ごと別のカードにすり替えられる。

があります。

キャッシュカードは、大切な貴重品です。誰であっても渡さないでください。